

環境省「自然共生サイト」に 夢の森公園が登録・認定されました

自然共生サイトは、民間の森や里地里山、企業の敷地など、保護地域以外で生物多様性の保全に貢献している場所を認定する制度で、国際的にはOECM (Other Effective area-based Conservation Measures) として位置付けられています。夢の森公園では、里山の自然環境を守りながら、人と自然が共に生きる地域づくりを目指し、さまざまな活動を行ってきました。地域住民や企業との連携による里山の保管理、環境教育、自然体験活動などが継続的に行われている点が評価され、今回の認定につながりました。夢の森公園では今回の認定を契機に、地域の企業・団体・市民とさらに連携を深めながら、自然共生社会の実現に向けた取り組みをさらに進めていきます。

市民とともに創り続けた里山。地域企業との連携強化も進行中



仮称「環境共生公園」からスタートした夢の森公園。2007年の開園以来、柏崎市が定める設置目的に従い「自然との共生を考える場を提供していくこと」を基本コンセプトに活動を実施してきました。

積雪地帯特有の「里山林」としての生態系が維持されており、人為的な管理（草刈りや下草刈り）によって維持される「明るい森」および「二次草原」が、キキョウやオミナエシ、サンバ、クロサンショウウオといった絶滅危惧種・希少種の重要な生息地となっています。

■地域企業との連携を強化

今後、自然との共生の取り組みをさらに地域全体へ広げていくため、生物多様性国家戦略に基づく「支援証明書」の発行（環境省）などの制度も活用し、環境会計基準への対応が求められる企業との連携も進行中です。

記念シンポジウムを開催：6/20（土）、アルフォーレにて



柏崎・夢の森公園の環境省「自然共生サイト」登録（2026年3月）を記念して、森や生きもの、そして私たちの暮らしとのつながりを楽しく考えるシンポジウムです。東北大学名誉教授と柏崎高校の生徒の特別授業、子どもたちの絵の展示や合唱も。先着50名には、鹿革のしおりをプレゼント！

【日時】6月20日（土）午後2時～午後3時30分 【参加料】無料

◆ゲスト：中静透氏（東北大学名誉教授）

元森林総合研究所所長。専門は森林生態学、生物多様性科学で、京都大学生態学研究センター教授や総合地球環境学研究所教授など歴任。主な著書に『森のスケッチ』（東海大学出版会）、『生物多様性は復興にどんな役割を果たしたか』（昭和堂）、『森林の変化と人類』（共編著、共立出版）など。

<お問合せ先>

柏崎・夢の森公園

TEL:0257-23-5214 FAX:0257-23-5113 MAIL: info@yumenomori-park.jp

休館日：火曜 開館時間：9:30～16:30

担当：遠藤

詳細資料を送ることができます。
取材などお気軽にご相談ください

